

# 新政あいち

## 県議団県政レポート

編集 新政あいち県議団（県政レポート編集委員会）  
 〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2 愛知県庁内  
 代表電話 052-961-2111 Fax. 052-961-3766  
 HP: <https://shinsei-aichi-kengidan.com/>  
 発行 県議会議員 松本まもる 事務所  
 〒458-0824 名古屋市緑区鳴海町有松裏7-19 (名鉄有松駅北すぐ)  
 Tel. 052-825-4155 Fax. 052-825-4156  
 本レポートは、新政あいち県議団に交付されている政務活動費の広報費を充当して作製・配布しています。ご意見・ご要望をお寄せください。

## 前向きな「未来の形」にする県政進展！

令和4年度が始まり、新政あいち県議団は長江正成（瀬戸市4期）を団長に選出し、新たな体制が始動しました。

5月27日に召集された臨時議会では、コロナ関連補正予算と同時に今年度の県議会議長、各委員会の構成などの議会人事を決議しました。

また、6月15日から7月4日の日程で6月定例議会が開催され、明治用水頭首工の漏水対応、原油価格・物価高騰への対応、コロナ対応等のための補

正予算約170億円ほか可決されました。

今年度の新政あいち県議団は、①感染防止と社会経済活動の両立に向けた対応と対策、②部会・総務会・政策調査会の充実、③政策推進議員連盟での調査研究活動の推進、④議員活動がわかる広報戦略（県民への周知）の推進、を4本柱として運営してまいります。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

### さまざまな脅威への挑戦



新政あいち県議団  
 農林水産委員会  
 副委員長  
 松本 まもる

史上まれに見る速さで梅雨が明け、今年もお約束の猛暑・酷暑が忘れずにやって来しました。

とは言っても相変わらずのゲリラ豪雨・集中豪雨など水害の危険は所構わず潜んでおり、「線状降水帯」などと聞きなれない言葉がいつの間にか日常会話に入ってくるようになり、我々は今後異常気象による水害にも気を配らなければならなくなりました。

社会においては、終息に向かいつつあったコロナ禍が再び活発になり、戻り始めていた日常また経済回復に影を落とし始めました。

これから本格的な夏を迎え、今年こそ長年帰ることの出来なかった遠い故郷へと期待に胸を膨らまし楽しみにしていた方々の期待にまたまた暗雲が立ち込め始めました。

旅行業界も長い間休眠状態を強いられ、今年こそはと行政の施策に引っ張られながら旅行業を盛り上げる準備が整ったこの時点での感染症の拡大傾向にはもうなすすべがないと言ったところででしょうか。大幅なリストラ、営業所の閉鎖などぎりぎりのところで踏ん張ってきた旅行業はじめ各業種の皆さんにとっては、猛暑な

がらまた冷たい風が吹くのでしょうか。「コロナ禍と共存」と言いながらいつかコロナは消えてなくなるはず、と期待しながら日常生活に戻り始めた私達は、まだまだ気を抜けないようです。

つい、この間政府は「間隔を保てばマスクを外しても良い」との方針を打ち出したばかりでした。いずれにしても念には念を入れ、それぞれが罹患しない工夫をし、引き続きのコロナ対策を講じていただくよう願わずにはいられません。

ウクライナ情勢や円高による物価高に歯止めが掛かりません。にもかかわらず政府から私達に直結する策が未だに示されていません、気がつけばさまざまな日用品が値上がり、食料品をはじめ生活必需品の値上げラッシュには、もううんざりではないでしょうか？おまけに電気代をはじめ公共料金も値上がり節電を促し、この夏をどのように過ごして行ったら良いのでしょうか。

我々はこのかつて経験したことのない、異常気象・襲ってくるウイルス・物価高・円安・不安定な世界情勢とさまざまな試練に立たされています。

それぞれがそれぞれの立場で身を守りこの難局の中で工夫をしながら耐え抜いていこうではありませんか。そして余裕があれば、周りにも目を配り今さらながら話題になっている「ヤングケアラー」をはじめとする世間に声が届かない生活弱者といわれる方々にも目を向け、世界から日本人が窮地に陥った時の助け合いの精神が褒め称えられるときのように今回も乗り切って「生きましよう」！

## 意見書を国へ提出

### 地域公共交通の支援の強化について

- ・人口減少による需要の縮小
- ・燃油価格の高騰
- ・新型コロナウイルス感染症流行以降テレワーク等増加による通勤利用者の減少

以上の理由により国においては地域公共交通への支援の強化を図るため継続的な支援とその拡充や既存の補助事業の要件緩和など更なる財政支援を講じる事を強く要望する。

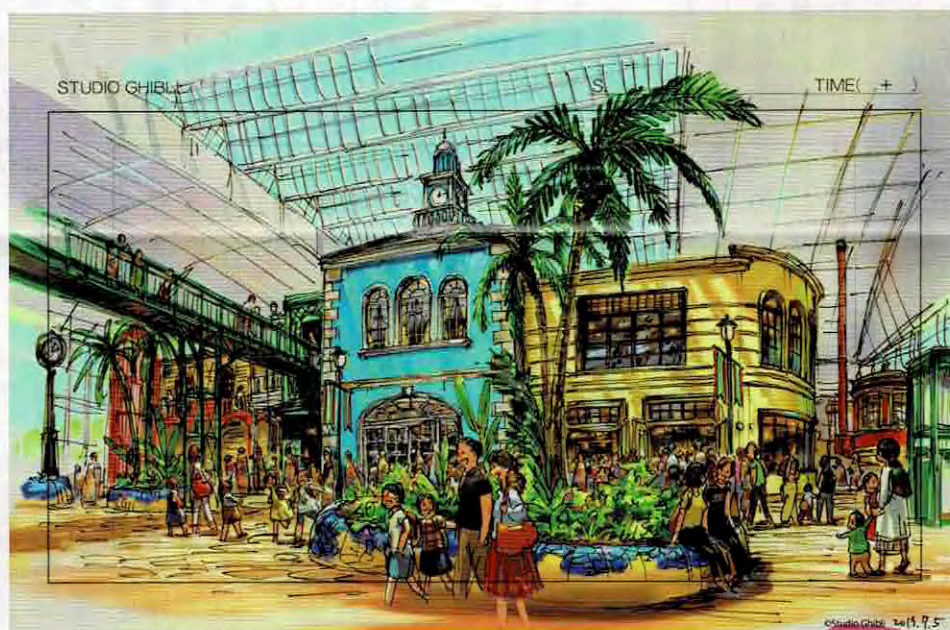
### その他の意見

- ・社会インフラの老朽化対策に推進について
- ・中小企業のサイバーセキュリティ対策の促進について
- ・「GIGAスクール構想」の実現に向けた支援の継続・強化について
- ・離島振興法の期限延長について



まもなく  
オープン!

ジブリ  
パーク



ジブリパーク（「ジブリの大倉庫」のイメージ）

©Studio Ghibli

スタジオジブリ作品の世界観を表現する公園施設「ジブリパーク」が、愛知県長久手市にある愛・地球博記念公園の中に、2022年11月1日、いよいよオープンします！

ジブリパークは全部で5つのエリアで構成され、「青春の丘」、「ジブリの大倉庫」、「どんどこ森」の3エリアが2022年11月に、「もののけの里」、「魔女の谷」の2エリアが3エリアのオープンから概ね1年後にオープンする予定です。どうぞご期待ください。

# 愛知県議会6月定例議会

松本まもる農林水産委員会  
副委員長に就任!!

## 農林水産委員会

## 主な課題

新政あいち  
農林水産部会よりの提言例

- ① 農林水産施設の老朽化対策・予防保全の推進
- ② 森林の整備・保全と林道など林業基盤づくり  
及び県産木材の利用拡大の推進
- ③ 担い手不足解消と農地の集約化の取組の推進
- ④ 新規就農者支援と農福連携の推進及び外国人材の積極的な登用
- ⑤ 動力光熱費の価格高騰への積極的な対策
- ⑥ 激甚化する自然災害(地震・豪雨・濁水等)への対策と推進
- ⑦ スマート農林水産業の推進とスタートアップ企業等との連携
- ⑧ 愛知県産ブランド農林水産物を始めとした海外への販売  
拡大に向けた取組の促進
- ⑨ 有機農業の拡大及び県民へのPRの推進
- ⑩ 地産地消・自給率向上に向けた取組の推進



# 令和4年度 新政あいち県議団議会役員等

## ●新政あいち県議団役員

団 長	長 江 正 成 (瀬 戸 市)	副 団 長	渡 辺 靖 (西 尾 市)
幹 事 長	天 野 正 基 (小 牧 市)	副 幹 事 長	樹 神 義 和 (豊 田 市)
総 務 会 長	福 田 喜 夫 (日 進 市 及 び 愛 知 郡)	副 総 務 会 長	お お た け り え (豊 川 市)
政 策 調 査 会 長	黒 田 太 郎 (千 種 区)	副 政 策 調 査 会 長	桜 井 秀 樹 (豊 田 市)
監 事	谷 口 知 美 (昭 和 区)	監 事	廣 田 勉 (豊 橋 市)
常 任 顧 問	塚 本 久 (北 区)		

## ●議会役員等

常任委員会	総務企画(4)	理事	天野正基	塚本久	高橋正子	朝倉浩一		
	県民環境(4)	委員長	おおたけりえ	理事	高木ひろし	黒田太郎	小木曾史人	
	福祉医療(4)	委員長	永井雅彦	理事	谷口知美	渡辺靖	鳴海やすひろ	
	経済労働(4)	副委員長	安井伸治	理事	富田昭雄	安藤としき	日比たけまさ	
	農林水産(4)	副委員長	松本まもる	理事	久野哲生	福田喜夫	廣田勉	
	建設(4)	理事	長江正成	森井元志	水谷満信	鈴木まさと		
	教育・スポーツ(4)	委員長	西久保ながし	理事	かじ山義章	佐波和則	河合洋介	
	警察(4)	副委員長	桜井秀樹	理事	鈴木純	樹神義和	嶋口忠弘	
	議会運営委員会(5)	副委員長	佐波和則	理事	天野正基	理事	黒田太郎	長江正成
特別委員会	行財政改革・地方創生調査(4)	理事	かじ山義章	久野哲生	鳴海やすひろ	廣田勉		
	産業イノベーション推進(4)	委員長	安藤としき	理事	西久保ながし	佐波和則	嶋口忠弘	
	安全・安心対策(5)	副委員長	日比たけまさ	理事	塚本久	長江正成	森井元志	樹神義和
	人づくり・福祉対策(4)	委員長	水谷満信	理事	高橋正子	天野正基	おおたけりえ	
	アジア・アジアパラ競技大会調査(4)	理事	高木ひろし	永井雅彦	鈴木まさと	安井伸治		
	新型コロナウイルス感染症対策(6)	副委員長	高木ひろし	理事	安藤としき	西久保ながし	永井雅彦	朝倉浩一
一部事務組合	競馬(3)	議長	鈴木純	福田喜夫	桜井秀樹			
	競輪(3)		河合洋介	朝倉浩一	黒田太郎			
	名古屋港(5)		富田昭雄	谷口知美	渡辺靖	松本まもる	小木曾史人	
政治倫理審査会(5)	副会長	富田昭雄	かじ山義章	安藤としき	谷口知美	水谷満信		
審議会	屋外広告物(1)		樹神義和					
	都市計画(2)	常務委員	鈴木まさと	嶋口忠弘				

## 県政 TOPICS

### 新政あいち県議団 政策推進議員連盟

私たちの県議団には次の7つの政策推進議員連盟(議連)があります。①観光・地域振興、②多文化共生、③健康と食、④中小企業振興、⑤介護、⑥私学振興 子育て支援、⑦子ども・若者、の各議連です。議員はそれぞれの問題意識によって各議連に所属し、調査・研究を行い政策推進に生かしています。今年度の私たち県議団運営方針4本柱の一つが「政策推進議員連盟での調査研究活動の推進」です。皆さまのお声をお聞かせいただきながら、議連活動にも力を入れていきます。

